

# 照陽の家だより

〒683-0812  
米子市角盤町3-124-3  
TEL 0859-21-8151

## 鳥取看護大学生による「まちの保健室」開催

今年、久しぶりに鳥取看護大学看護学生の実習(5月30日~6月3日)の受け入れをしました。この数年、コロナ禍のためやむなく中止にしていたが今年にはワクチン接種状況も進み、また大学もPCR検査等、徹底した感染対策を講じた上での実習体制で臨まれ照陽の家の利用者様、また近隣の住民の方とも久しぶりに良い交流となりました。6月2日の「まちの保健室」は角3支え愛ほとガーデン(角3公民館)に自治会長、民生委員さんをはじめ住民の方々や近くの「かくばん薬局」の梅国薬剤師さんが実習生の方と参加。365歩のマーチの音楽に合わせて体操をした後、3人の看護学生製作のPWにて健康学習をしました。また指導教員の出石先生のお話もあり大変、有意義な時間を過ごす事が出来ました。



血圧測定

照陽の家は住み慣れた地域において、高齢者の方、お子様、地域の方、誰もが集い、多様なサービスや活動の中で支え合う拠点です。



## 米子ガスのバラ園



これがいいね~

野菜苗を買いに行きました。



リハビリ

大丈夫かな~



笹の葉準備



ちまき作り



年間行事のちまき作り、笹の葉準備から参加して頂き、むかし子供の頃家族と一緒に作ったことを話しながら作りました。「家では、こんな作り方をしていた」「山に笹を取りに行った」「むかしちまきを腹いっぱい食べたかった」「ちまき作りの季節になっただね」等楽しい時間を過ごしました。作った後は美味しく頂きました。

## お誕生日おめでとう!



小川先生の手芸クラブで  
におい袋を作りました。



## 令和4年度 小規模多機能型居宅介護定期総会にオンライン参加しました。

5月20日(金)記念講演は医療経済研究機構、主席研究員の服部真司氏、またシンポジウムは服部氏と福岡市の月の丘とめさん家の岡崎氏、そして福山市鞆の浦さくらホームの石川氏の方々に開催されました。総会を通して改めて小多機・看多機サービスの地域における意味・役割の重要性を感じる事が出来ました。そして人と人との繋がりが弱まる中、再構築していく事でケアする人、ケアを受ける人、共に生きる人、支え合う人へと住民の意識が変容しその人らしい生活が送れる「地域共生社会」の構築にさらに意識を向けなければと思いました。「豊かな暮らしの軸はその人の人生、地域の中にある」という石川氏の言葉は今年11年目に入った照陽の家の我々がさらに地域と協働で向かう未来を示すものと思います。

(石場管理者・入江主任)

## 令和4年度 第1回 照陽の家 運営推進会議を5月20日(金)に開催

昨年はコロナ禍、開催が思うように出来ない状況でしたが今年度は出来るだけ委員の皆様とお会いする機会が増えれば良いと思います。出席者は 米子市長寿社会課 加納様 米子市義方湊山地域包括支援センター 小谷様 角3自治会長&民生委員 永井様 錦町自治会長 米川様 錦町民生委員 友松様 錦町元民生委員 石田様 灘町自治会長 本村様 灘町元民生委員 濱田様 地域有識者吉村様 照陽の家施設長 三代富士子 相談員 東 千春 の11名でした。

議題:①米子市長寿社会課 米子市義方湊山地域包括支援センターより最近の状況

②照陽の家 利用状況並びに活動報告

③鳥取看護大学実習受け入れについて:「まちの保健室」開催など

④地域の課題ディスカッション

次回開催:令和4年7月15日(金)午後15時~16時

